

平成28年第12回（定例）高砂市教育委員会 会議録（要旨）

日時

平成28年6月23日午後1時30分

場所

高砂市役所南庁舎4階研修室

出席委員

藤井委員長、衣笠委員、山名委員、吉田委員、圓尾教育長

出席事務局職員

大西教育部長、木村教育推進室長、瀧野学校教育室長、
都筑教育推進室教育総務課長、阿部教育推進室生涯学習課長、
北野学校教育室学務課長、駒井学校教育室学校教育課長

本日の会議に付した事件

議案

- 1 高砂市奨学金受給者の決定について（平成28年度）

報告事項

- 1 平成28年度就学援助認定予定者数について
- 2 高砂市教育委員会事業後援承認一覧について
- 3 平成28年6月定例市議会の報告について

その他

- 1 7月行事予定について

議 事 議案第1号 高砂市奨学金受給者の決定について（平成28年度）

- 事務局 （議案第1号について説明）
- 委員長 超過が百数十万あるいは300万を超える世帯があるが、事前に具体例で、これぐらいだったら難しいとか、募集のときにできないか。
- 事務局 以前からご指摘をいただいていたので、学校への申請の依頼文にも、例をつけて送っていたが、あまり変わりがないので、もしかしたらという思いで申請をされる方が多いのかと思います。
- 委員長 そのほかご意見ありますか。
- 委員A 28年度が少なくなった理由は何か考察したか。
- 事務局 この制度は所得の基準が第一で、昨年と基準額は同じなので、昨年も認定されていた方が今回だめということは、それだけ所得が上がっているのだと思う。
- 委員長 これについてはよろしいですか。
意見がありませんので、承認します。

議 事 報告事項1 平成28年度就学援助認定予定者数について

- 事務局 （報告事項1について説明）
- 委員長 これについてはどうですか。
もしデータがあれば、兵庫県については大体何%ぐらい認定しているか。
- 事務局 兵庫県レベルではなく、この播磨東地域で途中の状況のデータですが、それぞれ市によって基準の金額が違うので、比較的認定されやすい市だと、中学生で20%を超えています。小学生で十七、八%ぐらい。少ない市だと、中学生では十三、四%程度、小学生で年によれば10%を切るところもあります。市によって微妙な違いが出ます。
- 委員長 それに比べると高砂はどうか。
- 事務局 この近隣地域の中では、高砂市は比較的認定されやすい基準額にしているので、やや高目の認定率という傾向にはあります。
- 委員長 この就学援助の率が高いことや学習状況との関係とか、そんなのは研究していますか。高砂市全般でこれで非常に高かったら成績がどうかとか、分析していますか。
- 事務局 一概に就学援助の認定率が高いところがどうかは言い切れません。ただ、学力的にも課題があるところがございます。
- 委員長 ほかに意見はありますか。なければ次に行きます。

議 事 報告事項 2 高砂市教育委員会事業後援承認一覧について

- 事務局 (報告事項 2 について説明)
- 委員長 2 件、同じ事業名、団体が一緒で、時期が違うのがあるが、1 本にしたほうが 1 回の申請で済むのでは。あえて分けないといけないのか。
- 事務局 分けて申請されているのは、1 つはチャリティーコンサートになっています。もう 1 つは入場料を取って行うということを聞いています。
- 委員長 ほかに意見はありますか。なければ次に行きます。

議 事 報告事項 3 平成 28 年 6 月定例市議会の報告について

- 事務局 (報告事項 3 について説明)
- 委員長 給食の関係が自校式からセンター式に 180 度方向転換になってしまって、この段階では各委員さんに報告をして理解をしていると考えていますが、それは納得していただいていますか。
- 事務局 多くの委員さんに連絡をとった反応としては、どちらの方式になっても、この給食を実施するというのを続けるということが大事なので、実現に向けて進めてほしいというご意見で、1 名の方は自校方式がいいとっていて、少し残念かなとはおっしゃっていました。
- 委員長 ほかに意見はありますか。なければ次に行きます。

議 事 その他 7 月行事予定について

- 事務局 (その他について説明)
- 委員長 ほかに意見はありますか。なければ、閉会いたします。

平成 28 年 6 月 23 日 午後 2 時 25 分 委員長会議の閉会を宣告
